

# 学校運営協議会だより

11月8日(水) 公民館大ホールを会場に「第2回学校運営協議会」が開催されました。今回は、京極町社会福祉協議会より子どもたちと地域の活動に関する「事例発表」や小中学校の「前期・学校評価」に関する質疑応答、「15の春の姿」を目指した小中連携」について熟議(グループ討論)がおこなわれました。すでに小中学校は、様々な学習活動に取り組んでいますが、事例発表や学校評価より得た成果と課題を、後期の活動に生かせるよう私たちがどう支援できるかについて話し合われました。終始なごやかな雰囲気でありながらも「こうしたら!」「これをやってみよう!」など建設的なご意見を寄せていただき、私たちのこれからの活動に生かしたいと思えます。皆さんお疲れ様でした!

## 京極町社会福祉協議会より「活動事例」を発表していただきました!



京極町社会福祉協議会より本間亜沙子さん、三条貴子さんから「子ども0円食堂」や世代交流事業「共楽クラブとの町内清掃」、ほかほかまつりの「Chill Cafe」では、中学生がお店の命名から企画を立案するなど様々な事業に協力・参加した町内小中学生の様子についてお話を伺いました。地域の皆さんと子どもたちの活動を通して、子どもたち1人ひとりが達成感を味わい、さらに自信につながったなど大きな成果が得られたことに、これからの本会の活動に向け参考となりました。

## 小中学校の「前期・学校評価」について意見をいただきました!

島校長先生(京極小学校)、林校長先生(京極中学校)よりそれぞれ学校評価について説明をいただき、部会ごとに意見交換をしました。学校評価につきましては下記の通りです。

【京極小学校学校評価結果】 ☆学校教育目標：進んで心と体をきたえる子どもの育成

|       | 目指す子ども像           | 自己評価 | ○成果 ●課題 ☆今後                                                                                                                 |
|-------|-------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ま な び | 自分で考え、表現し合って高め合う子 | A    | ○楽しみながら取り組む学習<br>○伝え合い、説明し合う学習<br>○専科教員の活用<br>○支援員のサポート<br>●家庭学習のさらなる定着<br>●読む(音読)スキルの向上<br>☆ICT活用方法の工夫<br>☆見通しを持った学習と個別の支援 |

◆うらに続きます→

|     | 目指す子ども像                | 自己評価 | ○成果 ●課題 ☆今後                                                                            |
|-----|------------------------|------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| こころ | お互いに認め合って協力できる子        | B    | ○いじめの積極的な認知と対応<br>○日常の声かけと客観的データの活用<br>●家庭での読書週間<br>☆日常的な情報交流、声かけ<br>☆あいさつ、返事の継続した指導   |
| からだ | 自分の体力に興味を持ち、高めようと取り組む子 | B    | ○自分の命を自分で守る意識の向上<br>○苦手意識を持たせない(減らす)<br>●正しい生活リズムと運動習慣<br>☆生活リズムチェックシート<br>☆ノーゲームスマホデー |

【京極中学校学校評価結果】 ☆学校教育目標：知恵をつないで創造する生徒の育成

|      | 育成を目指す資質・能力                  | 自己評価 | ○成果 ●課題 ☆今後                                                                              |
|------|------------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 粘り強さ | 目的や役割を理解して見通しを立てることができる      | A    | ○試行錯誤で最適解を目指す姿勢<br>○学習意欲や粘り強さの向上<br>●自分に必要な学習を選択する力<br>☆毎時間の振り返りで成長を実感<br>☆見通しをもって探求的な学習 |
|      | 試行錯誤や振り返りをしながら課題に取り組むことができる  |      |                                                                                          |
| 協働   | 考え方の違いを認め合い協働することができる        | B    | ○望ましい合意形成<br>○自他の尊重や協働意識の向上<br>●相手意識を持った言動や挨拶<br>☆意図的なアウトプットの設定<br>☆1分間スピーチ(生徒)          |
|      | 相手に伝わるあいさつや行動、説明や表現をすることができる |      |                                                                                          |
| 前向き  | 食事や睡眠、学習など規則正しい生活をするすることができる | B    | ●自分に自信が持てる生徒<br>●スクリーンタイムの長さ<br>☆自己指導力の向上(生活改善シート)<br>☆ノーゲームスマホデー                        |
|      | 自分の長所や特性を理解し生かすことができる        |      |                                                                                          |

\*自己評価の目安：A(十分である) B(おおむねよい) C(やや不十分) D(不十分)

小学校、中学校より説明、提示された学校評価につきましては、委員の皆さんより審議をいただき全て了承をいただきました。特に課題のある項目につきましては後期の改善に向け各校とともに取り組んでいけるよう、委員の皆さんのご協力をいただきながら進めてまいります。

## 熟議(グループ討議)を行いました!

熟議では、義務教育9年間を通してどのような取組をしていけばよいかを小・中グループ毎に討議しました。今年度から実施の小学校児童会、中学校生徒会の子どもたちによる朝の「あいさつ運動」のように小中学校が連携した活動を増やしていくなど意見が寄せられました。

